

Gakken Cocofump Group

会社案内

受付

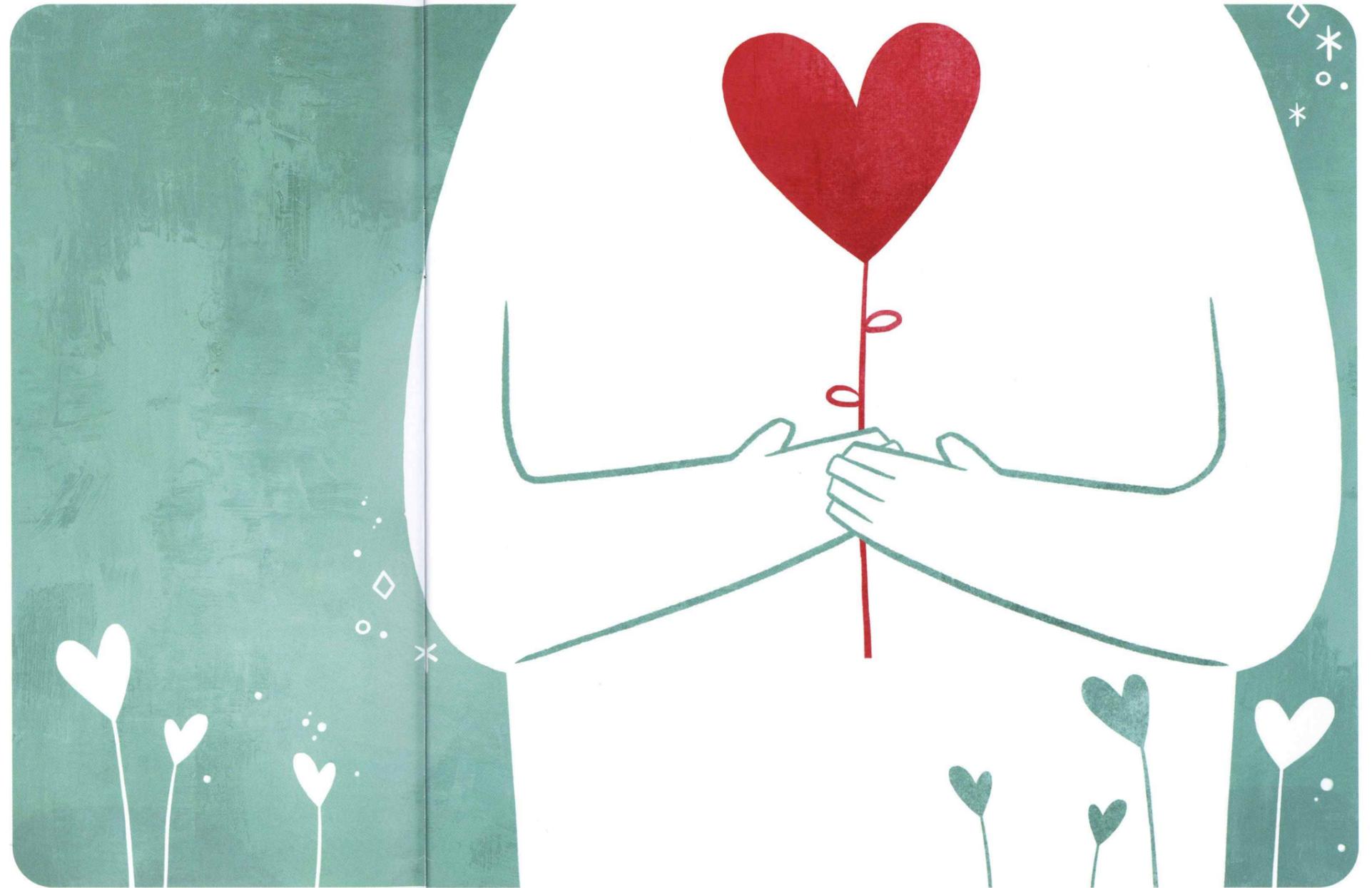
18.11.13

ヤ/9-

0

多世代の ゆたかで笑顔あふれる 暮らしを支えたい。

世代を超えた人々が、共に笑顔で
自分らしく暮らし続けることができる社会。
私たち学研ココファングループは、そんな社会を
「あたりまえ」にすることを目指しています。



高齢者福祉事業
学研ココファン

This block features three small photographs. The top one shows a meal tray with various food items. The middle one shows a person in a blue wheelchair being assisted by another person. The bottom one shows an elderly person sitting at a table, reading a book or document.

子育て支援事業
学研ココファン・ナーサリー

This block contains two photographs. The left one shows a group of children in a nursery setting, some standing and some sitting. The right one shows a bookshelf filled with books, with a sign that says 'kids'.

訪問看護事業
学研ココファン・ナーシング

A photograph showing a home nursing visit. A caregiver is sitting at a table, looking at a document, while an elderly person sits across from them.

**設計・企画開発
コンサルティング事業**
シスケア

This block includes two photographs. The left one shows a group of people in a meeting, looking at documents. The right one shows a close-up of hands reviewing a document.

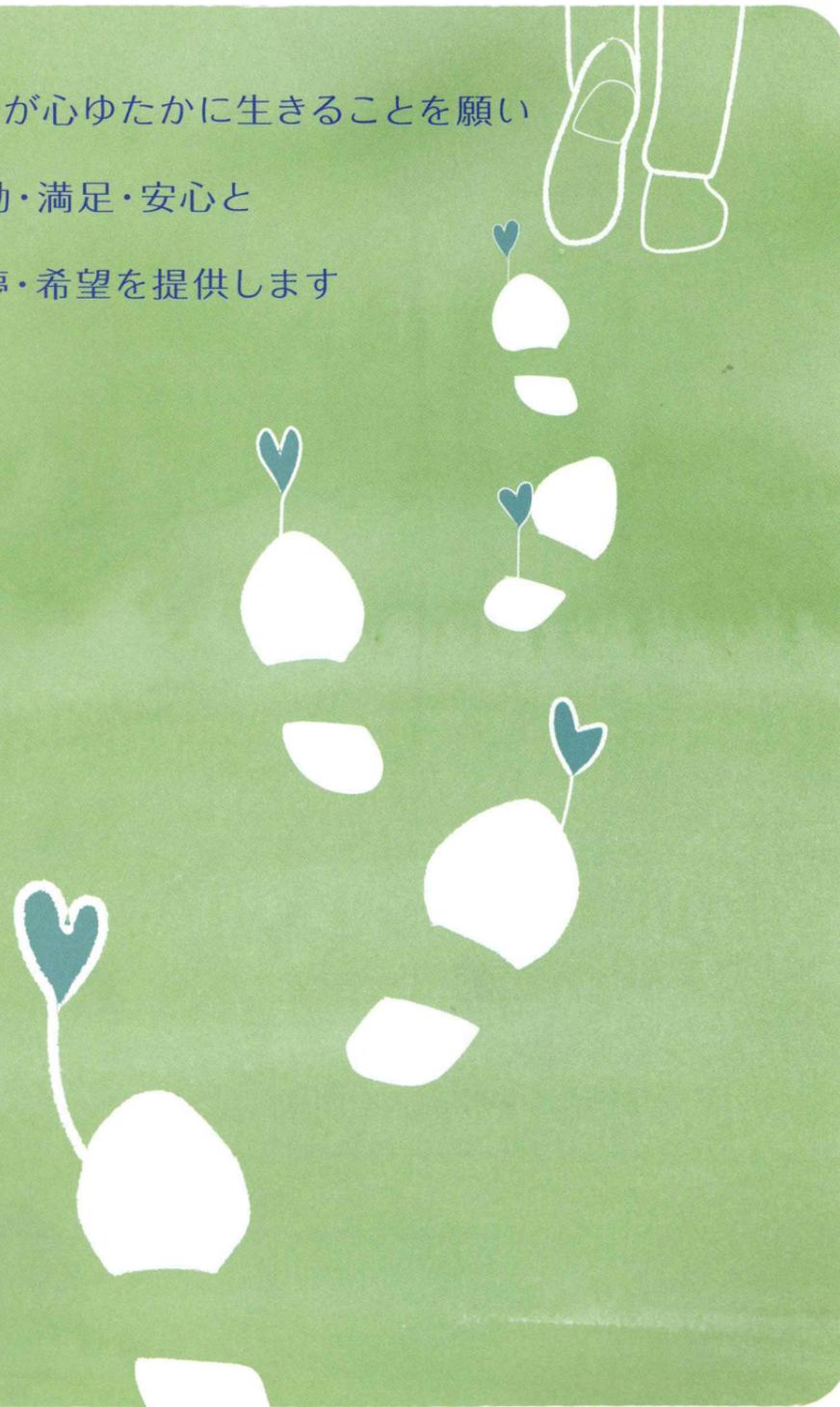
**人事労務
人材育成**
学研ココファンスタッフ

A photograph showing two women sitting at a table, engaged in a conversation or training session. One is looking at a document while the other speaks.

すべての人が心ゆたかに生きることを願い

今日の感動・満足・安心と

明日への夢・希望を提供します



Message

原点は、戦後の復興を担うための、子どもたちへの「教育」。

「学研」は、会社の創立からずっと、事業を通して社会課題の解決に取り組んできました。

創立から70年余りが経過した現在、社会の環境は少子高齢化が急速に進み、我が国の将来における経済成長や社会保障などにおいても大きな社会問題となっています。

このことから、私たち「学研ココファングループ」は企業理念の実現を目指して、平成16年から高齢者福祉事業を、平成20年から子育て支援事業を開始しました。

「ご高齢者が、地域の中で安心して暮し続けられること」。

これを実現するために、それまで日本にはなかった、多額の一時金が必要なく、終身契約の賃貸住宅でバリアフリー、何かあれば24時間365日有資格者がかけつけてくれる。介護が必要になったら介護サービスを受けることができ、食事也希望に応じて3食食べられる。これらを年金の範囲内で叶えることのできる高齢者住宅をつくりました。

「子育て世代が、安心して子どもを預けられ、働き続けられること」。

これを実現するために、保育と人間形成の基礎を培う幼児教育を一体にした“0歳から就学前までの子どもたちを継続的に育成する乳幼児環境”を実現し、地域の子育て支援の推進を行っています。

また、近年はご高齢者や子育て世代だけでなく、多世代が地域の中で心ゆたかな生活を送り続けることのできる環境づくりに力を入れています。

学研ココファングループの高齢者住宅を拠点とし、

学研グループが一体となって0歳から100歳を超える全ての世代の方に向け、それぞれのライフステージにあったサポートをご用意します。

「学研版地域包括ケアシステム」と称したこの取り組みを通し、

住み慣れた地域の中で、ライフステージが変化しても

人生の最期まで自分らしい暮らしを続けられる社会づくりを目指しています。

地域の人々が世代を超えてつながり、支え合いながら共生する社会を支えることが、私たちの新たな使命だと感じています。

世の中のひとがふつうに願う、「こうだったら良いな」を実現するために。

「高齢者福祉事業」「子育て支援事業」を大きな柱として、

これらを取り巻く様々なサービス、また社会のニーズに応える新たなサービスを提供し、日本全国、また海外へも展開を広げていく所存です。

株式会社学研ココファンホールディングス
代表取締役社長 小早川 仁





「すべての人が心ゆたかに生きる」
社会づくりに向けた取り組み

学研版地域包括ケアシステム

学研がグループ全体で推進している重要な取り組みのひとつが「学研版地域包括ケアシステム」です。これは、学研ココファンが展開する高齢者向け住宅を拠点とし、高齢者の住まい、介護・看護・障がい者福祉、子育て支援、医療・看護コンテンツ、教育サービス、人材養成など、学研グループのリソースを一体化し、地域の施設や団体、行政機関などと連携しながら、包括的に暮らしのサポートを行うものです。

子育て世帯には安心して子どもを預けられる環境を。子どもには良質な保育、そして学びと経験を。地域で働きたい人には専門性の高い知識とスキルを。高齢者には老後も安心して暮らし続けられるサポートや住まいを。人生のどの段階においても、各自が望む生き方を実現するためのサービスを提供しています。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができ、拠点を中心に多世代が交流し、つながりが生まれる。これが、学研グループが目指すこれからの街の姿です。



PICK UP

ご高齢者と子どもの「つながり」を創出 多世代交流

「学研版地域包括ケアシステム」の一環として、高齢者福祉事業と子育て支援事業を結びつけた「多世代交流」に力を入れています。グループ会社横断の「多世代交流委員会」を設置するなど、組織として本格的に取り組んでいます。福祉・保育の枠を超えたつながりが生まれるだけでなく、ご高齢者の生きがいや、子どもたちの思いやりやいたわりの心が育まれるなど、様々な効果が現れています。

ココが違う! 「多世代交流」の重要なコンセプトとして、一過性のイベントではなく、「良好な関係性の構築」を目指しています。定期的な触れ合いを通し、ご高齢者側と子ども側それぞれにメリットがある仕掛けを、学研ココファンと学研ココファン・ナーサリーのスタッフが一緒になって企画しています。



地域で暮らす、元気シニアを支える

学研ココファンでは、サ高住入居者に対する要介護・終末期ケアを発展させ、在宅で暮らす元気シニアへの介護予防・健康増進の取り組みを行い、「学研版地域包括ケアシステム」の一端を担っています。

介護予防・健康増進サービス

学研 大人の教室

脳活性のエビデンスがあるオリジナルプログラムでの認知症予防教室

POINT

「学習」「運動」「アート」の3つのプログラムで脳を活性化。通いの教室で定期的な外出機会の創出も図っています。



学研のあんしん配食 ココファンのお弁当

介護事業者ならではの「配食サービス+みまもり」を組み合わせたサービス

POINT

サ高住で提供している、栄養バランスのとれた美味しいお弁当を専門スタッフが「手渡し」の配達と安否確認をします。



ニーズの高まる業界を支える人材養成 学研アカデミー

介護・子育て支援は、今後ますますその必要性が高まっています。それに合わせて業界を支える人材を養成するために、学研ココファンスタッフは「学研アカデミー」を開始し、介護士と保育士を養成する専門教育を行っています。

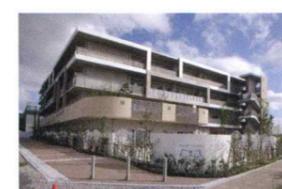
介護士
養成コース

保育士
養成コース



多くのひとに、
ゆたかで笑顔あふれる暮らしを届けるために。

学研ココファングループが運営している
高齢者福祉・子育て支援事業などの拠点は、
首都圏を中心に日本全国に広がっています。
また、拠点の増加とともに、
多世代交流や地域コミュニティづくりなど、
ひとつのサービス提供にとどまらず、
様々な形で地域の皆さまとのつながりが生まれています。
今後も、企業理念にある「すべての人」へ
安心や満足をお届けするために、
その環境づくりを続けていきます。



学研 **Cocofump Group** 全拠点

※2018年4月時点

Cocofump	高齢者福祉事業	12地域	120拠点
	認知症予防事業	4地域	12拠点
	配食事業	4地域	17拠点
Cocofump Nursing	訪問看護事業	4地域	6拠点
Cocofump Nursery	子育て支援事業	4地域	50拠点
Cocofump Staff	人材養成事業	5地域	10拠点

必要になったときに、すぐ頼ることのできる場所として。
ご高齢者が「ふつう」に暮らし続けるための
サポートを行います。

● 高齢者住宅事業 ●

ご高齢者が安心して暮らせる要素をカタチに

学研ココファンが展開する高齢者住宅「ココファン」シリーズは、今まで高齢者住宅市場において絶対的に不足していた、中間所得層に向けた「年金の範囲内で入居費用を払うことができる」住宅として誕生しました。それまでは料金が低額でも入所待ちが多くてなかなか入れない公的な施設か、多額な入居一時金が必要な有料老人ホーム、という選択肢が少なく、学研ココファンは業界の突破口として、現在のサ高住のモデルを作り上げました。

費用面でも住環境面でも、多くのご高齢者が長く、安心して暮らし続けられるように、様々な角度から検証した住宅モデルを提供しています。

【日本初】
終身建物
賃貸借契約

365日
24時間の
スタッフ対応

入居一時金
ゼロ

各種
介護サービスの
提供



多様なニーズに対応した住宅・居室タイプ

学研ココファンが運営する高齢者向け住宅は、日常生活で不自由なく動ける自立の方も、介護が必要な要介護の方も暮らしやすい居室・設備(例:キッチンの有無、浴室の有無、居室の広さのバリエーション等)やサービス体制を充実させています。また、単身の方も、夫婦での入居をご希望の方にもお応えできる居室タイプをご用意。ご入居者やご家族が望む生活スタイルを叶えられる環境づくりを目指しています。



● 介護事業 ●



専門職としての倫理観を胸に、尊厳を守る介護

ご高齢者に、サ高住や住みなれた地域で安心して暮らしていただくために、訪問介護・デイサービス・小規模多機能・ショートステイ・居宅介護支援などの在宅介護サービスを展開しています。学研ココファンの「介護」は、ご利用者様やご家族のご希望や想いを汲み取り、ご利用者様の心と身体が良い状態に向かうこと、その人が望む形で毎日を過ごすことができるためのサポートを目指しています。ご高齢者の尊厳と命を守るため、高い倫理観を持って、ご利用者様が望まれる生活を継続するために努力を惜しまないことをお約束します。

独自の取り組み

学研式脳活性デイサービス 独自のプログラム「脳元気タイム」をご提供

学研ココファンのデイサービスでは、オリジナルプログラム「脳元気タイム」を行っています。学研と大学機関との共同研究により、「脳活性」に効果があると実証されたプログラムで、そろばん、計算、写経などの脳活性アクティビティが特徴。要支援の方から要介護の方まで幅広くご利用いただける、学研ココファン独自の取り組みです。



湘南エリアでCCRCを展開 介護や医療サービスを一体的に提供

湘南エリアでは、CCR(Continuing Care Retirement Community)の理念に基づき、介護が必要ない元気な時から、介護が必要になっても、継続的に安心して暮らし続けられる環境作りを行っています。住み慣れた地域の中で心身の状態変化に合わせて住まいを選ぶ事ができるよう、エリア一体で高齢者住宅・生活支援サービス・介護・看護・医療サービスを総合的に提供しています。

● 介護予防事業 ●

元気シニアに向けた介護予防・健康増進サービス

「学研版地域包括ケアシステム」の推進施策のひとつとして、元気シニア・自立高齢者へのサービス提供を行っています。介護予防・健康増進を推進することを目的にしており、ご高齢者の健康寿命延伸はもちろん、要介護者増加の抑制で効率的な社会保障費の運用に寄与するものと考えています。

大人の教室

認知症リスクとなる引きこもり状態になりがちなご高齢者に対し、外出機会の創出と脳活性のエビデンスを持つ「学習」と「運動」「アート」プログラムの提供によって認知症予防を図るサービスです。

学研 大人の教室



学研のあんしん配食 ココファンのお弁当

学研ココファンのサ高住で提供する食事をお弁当にして、近隣の在宅高齢者に配達します。良質な食事で高齢期特有の栄養不良を補い、手渡しによる確実な安否確認によって高齢世帯の在宅生活をサポート。また、ケアスタッフが中心となって配達するので、心身状況の変化を察知しやすいのが強みです。

学研のあんしん配食 ココファンのお弁当





「ご高齢者の住まい」にとどまらない新しい環境づくり

学研ココファンでは、単体のサ高住だけではなく「学研版地域包括ケアシステム」の拠点となる「複合・拠点型」サ高住の展開など、新たな取り組みを進めています。今後の重点的な取り組みとなっていくのは、グループの子育て支援事業や自治体とも連携し、ご高齢者と子育て世代のファミリー、また地域住民の方々などとの相互交流が盛んな「地域コミュニティ」づくりの推進です。地域の中で子どもを育てやすく、また年を重ねても安心して住み続けることのできる場所や環境をつくっていくことが、学研ココファンの重要な役割のひとつだと考えています。

複合拠点型サ高住

複合型サ高住として地域の拠点となった第1号モデル

「第2回かながわ福祉サービス大賞」にて、大賞を受賞!

自立型と介護型のエリアに分かれたサ高住に、「デイサービス」「訪問介護事業所」「居宅介護支援事業所」「ショートステイ」を併設。この4つの介護事業所の連携による包括的なケア、近隣保育園との積極的な多世代交流などによって、地域の拠点としての役割を果たしています。

ココファン日吉



地域包括ケアシステムの実現 UR柏豊四季台団地プロジェクト

政府が推進する「地域包括ケアシステム」を実現する複合拠点。サ高住にグループホーム、診療所、薬局、在宅療養支援診療所、訪問介護、地域包括支援センターなどを併設。保育所・学童保育の子育て支援サービスも併設し、多世代交流も展開。

ココファン柏豊四季台



共生と地域のつながりを創造 よこはま多世代・地域交流型住宅

医療機関と連携したサ高住と一般賃貸住宅を併設し、近隣の保育園や小・中学校の子どもたちとご高齢者が積極的に交流するなど、ご高齢者と多世代との自然な共生を実現。地域住民が活用できる交流スペースやクリニック、薬局、コンビニ、学習塾も併設し、地域コミュニティの拠点に。

ココファン横浜鶴見



「学研版地域包括ケアシステム」のフラッグシップ 環境性能に優れた複合拠点

国内外で注目を集めるスマートタウン「Fujisawa SST」にオープン。多世代共生モデルのサ高住で、「学研版地域包括ケアシステム」のフラッグシップとなっています。また建物の環境性能が高いのも大きな特長のひとつで、ご入居者が安心して快適な生活を持続できることを目指し、より良い住環境づくりに取り組んでいます。

ココファン藤沢SST



訪問看護を通じて

ご高齢者の豊かな暮らしと健康をサポート。
地域の高齢化を支えます。

ご高齢者の生活に寄り添う訪問看護

ご高齢者に、豊かな暮らしを送っていただくこと。学研ココファン・ナーシングが「訪問看護」で目指していることです。ご高齢者が豊かな暮らしを送る上で、健康管理、重介護・終末期ケアへの対応、介護と医療の連携による包括的なケアといったサポートが欠かせません。その中において、看護が果たす役割はとて大きなものです。学研ココファン・ナーシングは「訪問看護」を通じ、介護と看護・医療連携をこれまで以上に強化し、在宅、特に高齢者住宅での医療対応や重度化対応の強化に取り組んでいます。また、積極的な健康支援と予防介護を推進することで、ご高齢者の健康的な暮らしをサポートしています。ご自宅など生活の場に訪問し在宅療養を支援するという、病院などでの看護と異なる、生活に寄り添ったケアを行っています。



高品質なサービス提供を目指す学研独自の体制

教育・研修

学研では約40年間、医療看護の書籍・雑誌を出版してきました。また、現在では出版だけではなく、多くの看護師に向けたインターネットでの医療研修「ナーシングサポート」も提供しています。学研ココファン・ナーシングではこれら医療看護に関わるコンテンツや研修を積極的に活用するなど、充実した教育研修を行っています。高品質なサービスを提供するために、看護のスキルを磨く環境を大切にしています。



医療法人との連携

学研ココファン・ナーシングは首都圏最大級の在宅医療機関である、医療法人社団悠翔会グループと資本提携を行い、医療の側面から全面的なサポートをいただいています。この医療法人との連携により、さらに高品質な看護サービスの提供を目指しています。

介護との連携で入院させない看護を

学研ココファン・ナーシングの特長のひとつは、介護職との密な連携です。学研ココファン・ナーシングは、グループ会社の学研ココファンが運営する高齢者住宅にステーションを併設、もしくは近隣に開設しているため、訪問先の多くが高齢者住宅のご入居者です。そのため、ご利用者の情報を看護スタッフと介護スタッフがスムーズに共有することができる環境となっています。これにより、ご利用者の様子に変化があった場合などにも素早い対応をとることが可能です。また、訪問の移動時間が短いことにより、その分ご利用者にじっくりと向き合い、ケアや傾聴に時間を割くことを大切にできるのも大きな特長のひとつです。グループ会社や協力機関としっかり連携し、より良いケアを行うことにつなげています。



サ高住入居者様へのご訪問



サ高住スタッフとの共同研修

「0～12歳」の育ちのサポートを通し、 幅広い子育て支援サービスを提供



学研が長年培ってきた保育・幼児教育ノウハウを結集

学研ココファン・ナーサリーは、長らく保育分野で幅広い支援を続けてきた学研グループが培ってきた、保育のノウハウを結集して設立した認可・認証保育園・認定こども園を運営しています。就学前の子どもが、小学校入学以降も自発的で主体的な態度や行動がとれるよう、「育ちのチカラ」を伸ばすことを目指しています。その取り組みのひとつとして、養護と教育の一体化を実践。安心して子どもを預けられ、かつ子どもの人間形成の基礎を培います。0歳から就学前まで継続的に育成できる、一貫した乳幼児教育環境を実現しています。



「学研アプローチ」「多世代交流」を通して保護者にも子どもにもプラスαの価値を



「育ちのチカラ」をサポートするため、学研ココファン・ナーサリーではオリジナルプログラム「学研アプローチ」を実践しています。これは、子どもが主体性を持って動けるような環境づくりや、一人ひとりの子どもに合った目標値の設定などの取り組みを通して、子どもとの関わりをより充実させ、本来持っている力を引き出すもの。「子どもが自分で判断して行動するようになった」「食事の時のお行儀が良くなった」など、保護者の方から様々な反響をいただいています。またグループ内で連携し、ご高齢者との交流を積極的に実施。子どもの情緒が安定する、コミュニケーション力がつく、などの効果が実証されています。単に「子どもを預ける場所」ではなく、保護者の方にも子どもたちにもプラスαの価値をご提供できる場所として、地域の子育て支援を推進していきます。

地域の中で安心して子どもを育てられる環境づくりを

私たちは「保護者の方の負担やストレスを減らす仕組みと環境づくり」が本来の子育て支援だと考えています。学研ココファン・ナーサリーには「長時間の預かりをして欲しい」「就学前に必要な教育をして欲しい」などの保護者側のニーズに応える環境があります。また、子どもたちの自発的で主体性を持った自立への育みをサポートする仕組みがあります。こうした既存の仕組みと環境に加えて、学研グループ外の他の保育園や高齢者施設との関わりを増やして地域交流の幅を広げていくなど、地域の子育て支援活性化の拠点ともなっていきたい、それが私たちの理想です。この先も、出来るだけ多くの方が地域の中で普通に、安心して子どもを育てられる、また子どもを育てたいという希望が持てる環境づくりを目指していきます。



独自の取り組み「学研アプローチ」

養護と教育を一体化した保育を行うにあたって、子どもとの関わりをより充実したものにし、子どもが本来持っている力を引き出す、学研独自の的方法論です。感覚や文字・数など、それぞれの敏感期を見逃さず、子どもの知的好奇心を十分に刺激。子ども自身が学ぶことを欲しているその時に無理なく吸収し、より伸びるための援助方法とその具体的な実践です。

- 自分でものを選び、片付けができるように、
子どもの目の高さの家具を製作
- 乳児の頃から自分の持ち物を認識させる工夫
- 年齢や季節に合わせた月刊保育えほんを導入



食育活動の取り組み

食の大切さや健康づくりについて、栄養士と保育士の連携による食育の楽しいイベントを通して子どもたちを啓発していきます。

- キャベツちぎり…
キャベツを「口の中に入る位の」大きさにちぎるように指示。ちょうど良い大きさを考えながらの取り組みを実践します。
- 食べているものを触ってみよう…
給食で食べるものを実際に見て触れ、食べる部分がどこになるかを学ぶ機会を設けています。その後はクレヨンや絵の具を使って表現します。



保育方針

- 子どもの養護と教育を両輪とした、子ども主体の心と体の育ちの支援
- 子ども一人ひとりの認知・発達に応じた、個別の発達支援
- 地域社会のすべての子育て家庭に対する、様々な取り組みによる育児支援

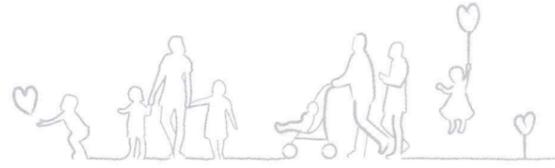
保育目標

- 基本的な生活習慣が確立した子
- 心も体も自立した子
- 自律した行動がとれる子
- 他人に対する思いやりと寛容な気持ちを抱き、援助ができる子

学研ココファン・ナーサリーの子育て支援施設

- 認定こども園…2園
- 認可保育園…29園+分園1園
- 認証保育園…7園
- 幼児園…1園
- 学童保育…10か所
(2018年4月現在)





安全・安心な場所と、実り多い時間を提供する学童保育事業

学研ココファン・ナーサリーでは、0歳から12歳までの子どもの育ちのサポートと、子育て世帯が安心して働ける環境づくりのために、「学童保育事業」を展開しています。学研のコンテンツを生かした様々なプログラムや多世代・地域との交流など「子どもに多くの体験をしてもらう」ことを目指しているのが大きな特長です。「子どもが小学校にあがってからも安心して預ける場所が欲しい」という子育て世帯のニーズに応えることを目指し、今後も展開拠点数を増やしていく予定です。

ココファン・キッズ



● ココファン・キッズの基本方針

「子どもが明日も行きたくなる環境を提供する」=保護者の安心・満足

● 基本方針を実現するための3つの要素

知

学研の知育・教育コンテンツ：学研の豊富なコンテンツをフル活用
興味・関心を大切に、自ら学ぶ意欲を育てる

徳

学研アプローチ：あいさつの徹底、道徳教育の充実、異学年・多世代・異文化との交流
人との関わりを大切に、ルールを守り、思いやりの心を育てる

体

学研の健康コンテンツ：体を動かす時間を確保、定期的な社会科見学(遠足)、生活リズムの醸成
遊びや運動を通して、健やかな体を育む

● 多世代交流

ココファン・キッズでは、子育て支援と高齢者施設の両方を展開する学研グループだからこそ可能な独自の多世代交流を通じて、子どもたちに大切な「心の育ち」に積極的に取り組んでいます。

放課後支援事業

横浜市から委託を受けて、「放課後キッズクラブ」の運営を行っています。

● 放課後キッズクラブ

地域の小学校1年生から小学校6年生のすべての子どもたちを対象にして、小学校施設を活用し、「遊びの場」と「生活の場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所を提供することを目的とした事業です。

● 運営施設数…7校

設計・福祉・介護・不動産の
 専門家が連携し、
 より快適な空間づくりを提案

シスケアは、高齢者向け住宅や福祉施設の設計と、介護事業のコンサルティングを事業の柱としています。「設計・建築のハード面だけでなく、その建築の運用・運営のソフト面をサポートすることで社会貢献を目指す」。本当に社会に必要とされているものを提供するために、福祉事業を一貫してプロデュースする体制が、シスケアの特徴であり強みです。

設計の専門家、不動産の専門家、介護事業の専門家が集まり、事業としての土地活用、また社会貢献のための介護事業、それぞれの側面でお客をサポートしています。



企業理念

すべての人に誇りある人生の背景を提供します

ハードとソフトの両輪で介護・福祉事業を一貫サポート

企画・開発

- 土地情報の管理・調査
- 事業計画・収支計画の作成
- 運営事業者探索・コーディネート 他



設計・監理

- 高齢者向け住宅・施設、子育て支援施設の設計・監理



有料老人ホーム 特別養護老人ホーム
 グループホーム サービス付き高齢者向け住宅
 保育園 等 **設計・監理実績 140棟以上**

コンサルティング(運営事業者様向け)

- 事業計画シミュレーション・事業収支計画作成
- 開業コンサルティング
- レポート・マーケティング 他

[シスケアコンサルティングの特徴]

お客様にとっての「最適」を一緒に探し、実現します。

▶ 様々な介護現場の経験を持つスタッフによる、徹底的な現場主義のコンサルティング。

▶ 立地調査や分析などにおける客観的な目線と、支援業務全体を通してのお客様との密なコミュニケーション。

▶ 経験・未経験者問わず、お客様の雇用状況に合わせた効果的な研修プログラムのご提供。



GISエリアマーケティング

社会課題解決の一助を担う… 建物環境性能評価業務



評価制度一例

温暖化対策が求められるなか、建築物の基準適合義務化など環境性能がますます重要視されています。シスケアでは、その建物のエネルギー消費量計算や申請サポート、基準適合やZEB(*1)、ZEH(*2)を達成するための設計アドバイスなど多岐にわたるサービスを提供しています。

福祉施設に限らず、あらゆる建築物の評価に対応。多様なニーズに応えられるのが大きな強みです。

*1 ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) *2 ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)

…一次エネルギー消費量を削減し、再生可能エネルギーを利用することで、実質エネルギー収支がゼロの建物

行動指針

- ・私たちはお客様の満足を追求します
- ・私たちはスタッフとその家族の幸せを守ります
- ・私たちはパートナーと共に成長します
- ・私たちの提案は社会を変える原動力になります

世の中から選ばれ、
喜ばれるサービスを提供する人材を創る

株式会社学研ココファンスタッフ

学研ココファンスタッフは、グループの人材に関わる3つの役割を持った会社です。

- ①グループ全社の人材開発(採用・研修)、②人事労務管理、③介護・保育業界の人材養成です。



学研ココファングループが期待する人材像

- 1:コミュニケーション能力の高い人材
- 2:成功・達成させる信念をもった人材
- 3:責任感のある人材

「人材養成」で少子高齢社会を支える「学研アカデミー」

少子高齢の進む日本において、保育所と介護施設・高齢者住宅の拡大が求められています。しかしその拡大において保育士、介護士の人材不足が大きな社会問題となっています。学研ココファンスタッフでは、介護士・保育士不足の課題解決を目指して人材養成事業「学研アカデミー」を行っています。自社だけでなく、保育・介護業界全体の人材不足の解決に寄与し、日本社会の課題である少子高齢化対策に貢献することを目的とし、2017年に事業を開始しました。

● 学研アカデミー〈保育士養成コース〉

保育士の資格取得に特化し、日本で最短の時間数[※]で卒業と同時に保育士資格が取得できる、東京都知事指定保育士養成施設です。
(※当社調べ)

● 学研アカデミー〈介護士養成コース〉

介護職員の資格である「介護職員初任者研修」と「介護職員実務者研修」の通信制講座です。ココファンの介護現場で培われた、現場ですぐに役立つ知識とスキルが身につく実践的な講義と実技演習を行います。

「命」に直結した事業を行うグループならではの人材育成・労務管理

学研ココファングループのすべての事業は「命」に直結したサービスを提供しているため、私たちはすべてのサービスの源泉は「人」と考えています。そのために「期待する人材像」を明確にし、人としての成長と専門性を高めることを目標に、個性を持った多様な人材を育成しています。すべての社員が夢と希望に満ちあふれた企業風土を目指します。



● 人材開発…公平でモチベーションを高める人事制度と研修体制

- 人事制度 | 職務成果主義による人事制度/期待役割面接制度/キャリアパス(職務申告)制度
- 研修体制 | 職種別研修(介護職・保育職)/階層別研修

● 人事労務管理…スタッフが安心して働ける職場環境の整備

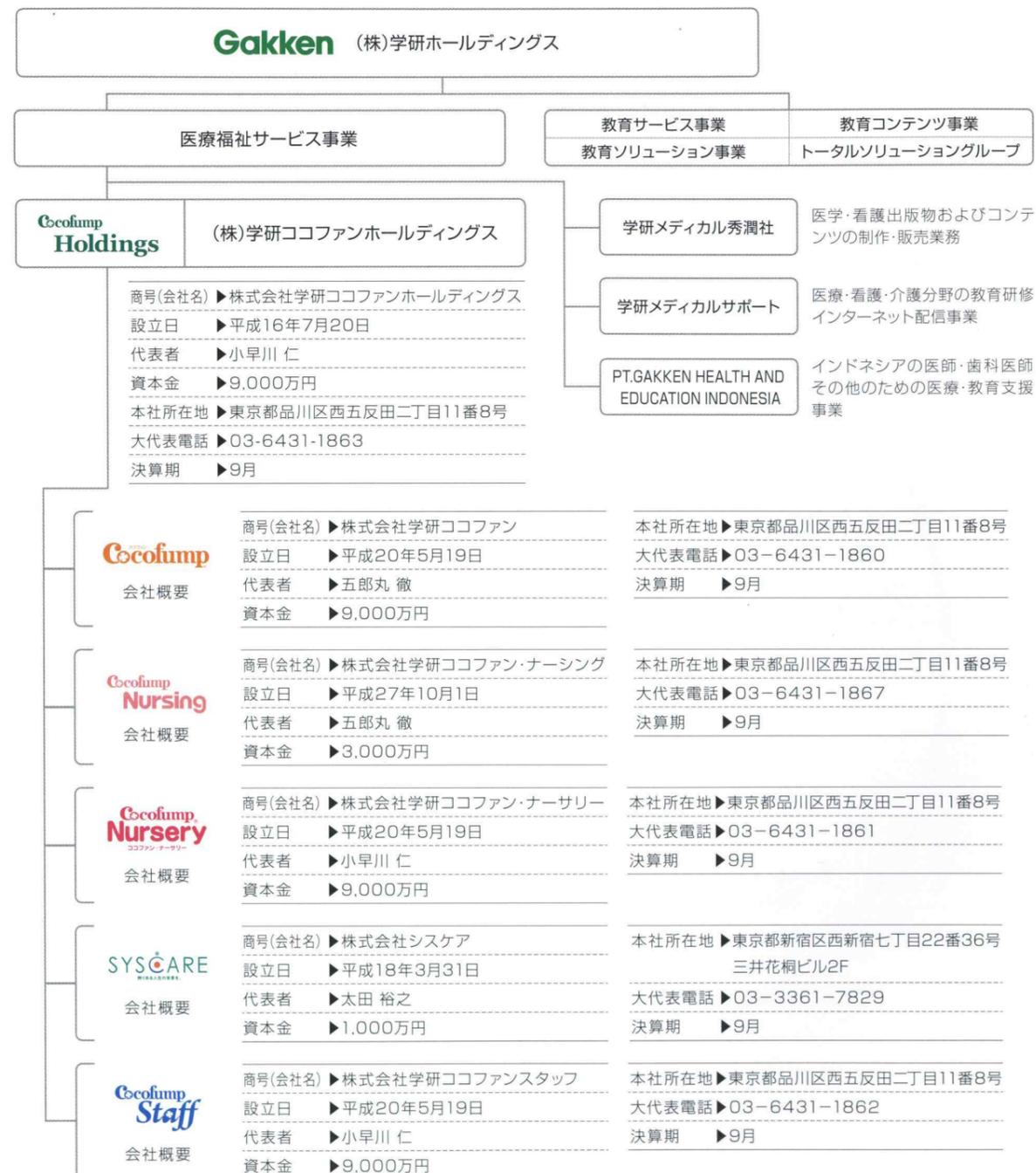
雇用管理/賃金管理/出退勤管理/安全衛生管理



組織・沿革

学研グループは、「教育」と「医療福祉」の2つの領域を中心として事業を展開しています。その中で、学研ココファングループは「医療福祉」分野を担い、お客様が安心して暮らし続けられるためのサービスを提供しています。

組織



沿革

- 2004年 株式会社ココファン設立
- 2005年 第1号拠点南千束事業所(居宅介護支援・訪問介護)を開設
- 2006年 高齢者専用賃貸住宅「ココファンレイクヒルズ」(現サービス付き高齢者向け住宅)開設
- 2008年 持株会社制へ移行し、新たに学研ココファンホールディングスの傘下の事業会社となる株式会社学研ココファン、株式会社学研ココファン・ナーサリー、株式会社学研ココファンスタッフ設立
- 学研こども園開園
- 2014年 シスケアが学研ココファングループに参画
- 2015年 株式会社学研ココファン・ナーシング設立
- 2017年 学研アカデミー事業開始

Cocofump

「Cocofump」とは、「心ゆたかな暮らし」をイメージし、
多くのメッセージを込めた造語です。

Comfortable
気持ちよい

Combination
組み合わせ

Fun
楽しさ

Function
機能

Communication
意思疎通

Community
生活協同体

Fan
熱心な愛好家

Fantastic
すばらしい

Companion
仲間

Congratulations
おめでとう

Fancy
好み

Play
遊び

Connection
連結・つなぐ

Conscience
良心

People
人々

Peace of mind
安心

Convenience
便利

Conversation
会話